

(様式3) 【学校用】

ふるさと教育 取組事例

学校名	奥出雲町立三沢小学校		
学 年	主な教科等	主に関わる単元名	活用した教育資源 (ひと・もの・こと)
5・6	総合 国語・社会	奥出雲の魅力大発信プロジェクト	定住産業課 要害山保存会
ねらい		伝統文化たたら製鉄と循環型農業とのつながりや、地元三沢との関わりについて探究的な学習を通して、自身が設定した課題について主体的に学び、仲間と協働しながらたたら体験をし、奥出雲の魅力について資料等を効果的に活用しながら分かりやすく発信する。	
<p>1 取組の概要</p> <p>奥出雲町の現状とその課題を把握し、伝統文化であるたたら製鉄を中心に奥出雲町の魅力の関わりを調べたり、たたら製鉄を体験したりしながら、奥出雲町の魅力を再確認し、たたら製鉄と今のつながりをポスターにまとめ発信した。</p> <p>2 ふるさとの「ひと・もの・こと」をどのような力を付けるために、どのような意図をもって活用したか。</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの学習や体験等をふり返り、奥出雲町の課題と魅力を確認し、たたら製鉄を中心に地元の魅力を発信していくという課題を設定した。 たたら製鉄についての講師を招聘し、歴史や農業などとの関わりについて話していただき、たたら製鉄と特産物とのつながりを理解することができた。 社会科の学習で縄文・弥生時代の生活について学び、心に残る文化財子ども塾にて、当時の鉄づくりとたたら製鉄の関連について学んだ。 学習発表会や全校集会にて、自分たちが調べたことや体験したことを効果的に資料を活用して、分かりやすく発表した。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 低学年から保護者まで大勢の人に分かりやすい発表をすることができるよう、資料を分類して伝える内容を精選した。 調べたことや体験したことを関連付けながら、たたらに対する自分の思いが伝わるようなポスターを作った。 <p>3 児童・生徒に見られた変容（どのような力が身に付いたか等）</p> <p>(ふるさとへの愛着や誇り、貢献意欲の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> たたらに関する知識が深まるとともに、新聞記事やテレビ番組などたたらに関する情報を進んで収集するようになった。 これまで何気なく食べていた仁多米や奥出雲和牛、そばをさらに好きになり、今後奥出雲を離れた際に、地元の魅力として伝えていきたいという思いが高まった。 <p>(学力育成の視点から)</p> <ul style="list-style-type: none"> 聞き手をイメージし、資料の提示の仕方を工夫したり、補足説明や問いかけなど聞き手を惹き付ける話し方を考えたりすることができた。 <p>4 課題や今後の展望</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域に出て体験する機会が多いが、そこに教科活動としてのねらいを明確に指導者がもつことができるようにしたい。 来年度本校は閉校を迎える。地域の良さをさらに感じ、地域との関わりを持ち続けていける子どもたちを育てていきたい。 			

※取組の様子がわかるような画像(1枚が500kb以下)を数枚貼り付けてください。

※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。



※取組の様子がわかるような画像(1枚が500kb以下)を数枚貼り付けてください。

※この事例をしまねのふるさと教育ホームページに掲載する予定のため、画像は必ず承諾を得たものにしてください。